

感染症発生状況

令和6年5月23日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年5月13日（月）～5月17日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 361名 【職員】 18名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 72名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（172名）、咳・鼻水（100名）、下痢・腹痛（23名）、嘔気・嘔吐（12名）

疾病別：溶連菌感染症（9名）、気管支炎・肺炎（8名）、

新型コロナウイルス感染症（6名）

【職員】 症状別：咳・鼻水（5名）、熱（4名）、下痢・腹痛（2名）、頭痛（1名）

疾患別：気管支炎・肺炎（5名）、新型コロナウイルス感染症（4名）

**連休後、非特異的な夏風邪がすこし流行しています。
皆さんご注意ください。**

【症状別の発生状況】

溶連菌感染症

河北地区で増加しました。

厨川地区、河南地区、都南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎

玉山地区、河北地区、河南地区で増加しました。

新型コロナウイルス感染症

都南地区で増加しました。

厨川地区、河北地区、河南地区で減少しました。

【県の状況（5/6～5/12）】

今年1例目となるつつが虫病の報告が県央地区からありました。本疾患はツツガムシにより媒介されるリケッチア感染症です。野外で活動する際は、肌の露出を少なくし、ディートやイカリジンといった有効成分を含む虫よけ剤を使用したり、帰宅後にすぐに入浴する等、ツツガムシの幼虫に吸着されない対策が必要です。発熱、発疹、頭痛等のほか、皮膚に特徴的な刺し口が見られた場合は、早期に受診するようにしましょう。

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は4.51人となりました。県内のクラスターの発生は9件で、全て高齢者施設でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。

引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は増加し、定点あたり患者数は3.53人となりました。奥州地区で警報値である8人を超えています。発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。本菌の感染により稀に引き起こされる劇症型溶血性レンサ球菌感染症では、急性腎不全や多臓器不全等により死亡することもあるので注意が必要です。予防には手洗いやうがいの励行、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyoku/iryoku/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】